令和６年10月１日

令和６年度（2024年度）陸用内燃機関生産（国内、海外）・輸出中間見通しについて

一般社団法人　日本陸用内燃機関協会

令和６年７月下旬より９月上旬にかけてエンジンメーカー17社を対象にアンケート調査を実施し、令和５年度陸用内燃機関の生産（国内、海外）・輸出実績及び令和６年度の中間見通しをまとめました。陸用内燃機関生産、輸出見通し調査は当初（２月調査）、中間（８月調査）の年２回実施しております。尚、ガス機関につきましては、平成25年度分より統計資料として取りまとめております。

令和５年度の国内生産台数は、ガソリン機関、ディーゼル機関、ガス機関共に前年度に対して減少し、全体で対前年度84.2%の2,985千台と、２年連続減少の実績となりました。　また、海外生産台数もガソリン機関の大幅な減少により、対前年度73.6%の6,262千台と２年連続減少し、平成21年度(2009年度)以来14年ぶりに7,000千台を割り込みました。、これにより国内と海外を合わせた生産台数は、対前年度76.7%の9,248千台と２年連続減少し、海外生産台数の統計を始めた1999年以来、初めて１千万台を割る実績となりました。

令和５年度は、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の影響がなくなり、物流・半導体不足も解消されたものの、ガソリン機関の特需の収束による流通在庫の過多が発生。更にウクライナ情勢によるインフレ、利上げによる購買力の低下、中国の景気減速等により市況の悪化がみられ、ガソリン機関の大幅な需要減少と共に、欧米を中心に高需要であったディーゼル機関も需要減少が顕在化しました。

令和６年度は、ガソリン機関の在庫過多が部分的に解消され、需要回復の状況がみられるが、ディーゼル機関は、欧米の購買力低下、中国景気の低迷等により需要減少の傾向が続く見通しです。

このような中、令和６年度の国内生産は、ディーゼル機関が減少するもののガソリン機関、ガス機関が増加し、対前年度102.3%の3,055千台と３年ぶりに増加の見通しとなりました。海外生産は、ディーゼル機関、ガス機関が減少するもののガソリン機関が増加し、対前年度101.5%の6,357千台と３年ぶりに増加の見通しとなり、これにより、国内と海外を合わせた生産台数も対前年度101.8%の9,411千台と３年ぶりに増加の見通しとなりました。当初見通しに対しては、令和５年度の実績が298千台減少し、令和６年度が262千台増加したため、対前年度プラスに転じました。また、海外生産比率は、全体で対前年度0.2ポイント低下の67.5%となる見通しです。

令和５年度の実績と令和６年度の中間見通しを以下のようにまとめました。

〔国内生産〕

（１）ガソリン機関

令和５年度の国内生産は、台数で対前年度比75.5%の1,287千台、金額は84.7%の332億円の実績です。

令和６年度の国内生産は、台数で同118.3%の1,522千台の見通しで、当初見通しに対して157千台増加しました。

（２）ディーゼル機関

令和５年度の国内生産は、台数で同92.0%の1,594千台、金額は98.4%の6,419億円の実績です。

令和６年度の国内生産は、台数で同89.4%の1,426千台の見通しで、当初見通しに対して104千台減少しました。

（３）ガス機関

令和５年度の国内生産は、台数で同95.8%の104千台、金額は110.7%の303億円の実績です。

令和６年度の国内生産は、台数で同102.6%の107千台の見通しで、当初見通しに対して10千台減少しました。

以上の結果、令和５年度の国内生産台数は、対前年度比84.2%の2,985千台、金額は98.1%の7,053億円の実績となりました。　また、令和６年度の国内生産台数は、同102.3%の3,055千台の見通しで、当初見通しに対して44千台増加しました。

〔輸出〕
（1）ガソリン機関
令和 5 年度の輸出は、台数で対前年度比 85.4%の 175 千台、金額は 110.9%の 74 億円の実績です。
令和 6 年度の輸出は、台数で同 93.3%の 164 千台の見通しで、当初見通しに対して 4 千台減少しました。
（2）ディーゼル機関
令和 5 年度の輸出は、台数で同 84.9%の 1,117 千台、金額は 97.6%の 3,895 億円の実績です。
令和 6 年度の輸出は、台数で同 90.8%の 1,014 千台の見通しで、当初見通しに対して 91 千台減少しました。
（3）ガス機関
令和 5 年度の輸出は、台数で同 100.2%の 77 千台、金額は 112.7%の 220 億円の実績です。
令和 6 年度の輸出は、台数で同 104.6%の 80 千台の見通しで、当初見通しに対して 15 千台減少しました。

以上の結果、令和 5 年度の輸出台数は、対前年度比 85.7%の 1,369 千台、金額は 98.5%の 4,189 億円の実績となりました。また、令和 6 年度の輸出台数は、同 91.9%の 1,258 千台の見通しで、当初見通しに対して 111 千台減少しました。

〔海外生産〕
ガソリンは北米やアジア、ディーゼルはアジアや欧州を中心に海外 9 カ国において、会員企業 9 社が生産を行っています。
（1）ガソリン機関
令和 5 年度の海外生産台数は、対前年度比 72.5%の 5,843 千台の実績です。
令和 6 年度の海外生産台数は、同 101.7%の 5,945 千台の見通しで、当初見通しに対して 231 千台増加しました。
（2）ディーゼル機関
令和 5 年度の海外生産台数は、同 92.8%の 416 千台の実績です。
令和 6 年度の海外生産台数は、同 98.6%の 410 千台の見通しで、当初見通しに対して 13 千台減少しました。
（3）ガス機関
令和 5 年度の海外生産台数は、同 129.6%の 3 千台の実績です。
令和 6 年度の海外生産台数は、同 45.5%の 2 千台の見通しで、当初見通しに対して 0.3 千台増加しました。

以上の結果、令和 5 年度の海外生産台数は、対前年度比 73.6%の 6,262 千台の実績となりました。また、令和 6 年度の海外生産台数は、同 101.5%の 6,357 千台の見通しで、当初見通しに対して 219 千台増加しました。

〔国内・海外生産合計〕
（1）ガソリン機関
令和 5 年度の国内・海外生産合計台数は、対前年度比 73.0%の 7,130 千台の実績です。
令和 6 年度の国内･海外生産合計台数は、同 104.7%の 7,467 千台の見通しで、当初見通しに対して 388 千台増加しました。
（2）ディーゼル機関
令和 5 年度の国内・海外生産合計台数は、同 92.2%の 2,010 千台の実績です。
令和 6 年度の国内･海外生産合計台数は、同 91.3%の 1,836 千台の見通しで、当初見通しに対して 116 千台減少しました。
（3）ガス機関
令和 5 年度の国内・海外生産合計台数は、同 96.6%の 107 千台の実績です。
令和 6 年度の国内・海外生産合計台数は、同 100.8%の 108 千台の見通しで、当初見通しに対して 10 千台減少しました。

以上の結果、令和 5 年度の陸用内燃機関の国内・海外生産合計台数は、対前年度比 76.7%の 9,248 千台の実績となり、当初見通しに対して 298 千台減少しました。また、令和 6 年度の国内・海外生産合計台数は、同 101.8%の 9,411 千台の見通しで、当初見通しに対して 262 千台増加しました。
また、令和 6 年度の海外生産比率は、ガソリン機関が同 2.3 ポイント低下し 79.6%、ディーゼル機関が 1.6 ポイント上昇し 22.3%、ガス機関が 1.8 ポイント低下して 1.4%となり、全体では同 0.2 ポイント低下し 67.5%となる見通しです。

以上

2024(R6)年度陸用内燃機関生産（国内、海外）・輸出中間見通し：年度ベース

一般社団法人日本陸用内燃機関協会
会員アンケートの集計値

国内生産

台数（単位：千台）

品目群	2022(R4)年度	2023(R5)年度		2024(R6)年度	
	実績	年度実績	前年度比(%)	年度見通し	前年度比(%)
ガソリン機関	1,704	1,287	75.5%	1,522	118.3%
ディーゼル機関	1,732	1,594	92.0%	1,426	89.4%
ガス機関	109	104	95.8%	107	102.6%
合計	3,545	2,985	84.2%	3,055	102.3%

金額（単位：百万円）

品目群	2022(R4)年度	2023(R5)年度	
	実績	年度実績	前年度比(%)
ガソリン機関	39,158	33,154	84.7%
ディーゼル機関	652,552	641,797	98.4%
ガス機関	27,395	30,328	110.7%
合計	719,105	705,280	98.1%

輸　出

台数（単位：千台）

品目群	2022(R4)年度	2023(R5)年度		2024(R6)年度	
	実績	年度実績	前年度比(%)	年度見通し	前年度比(%)
ガソリン機関	205	175	85.4%	164	93.3%
ディーゼル機関	1,316	1,117	84.9%	1,014	90.8%
ガス機関	77	77	100.2%	80	104.6%
合計	1,598	1,369	85.7%	1,258	91.9%

金額（単位：百万円）

品目群	2022(R4)年度	2023(R5)年度	
	実績	年度実績	前年度比(%)
ガソリン機関	6,674	7,400	110.9%
ディーゼル機関	398,870	389,478	97.6%
ガス機関	19,508	21,976	112.7%
合計	425,052	418,854	98.5%

海外生産

台数（単位：千台）

品目群	2022(R4)年度	2023(R5)年度		2024(R6)年度	
	実績	年度実績	前年度比(%)	年度見通し	前年度比(%)
ガソリン機関	8,063	5,843	72.5%	5,945	101.7%
ディーゼル機関	448	416	92.8%	410	98.6%
ガス機関	3	3	129.6%	2	45.5%
合計	8,514	6,262	73.6%	6,357	101.5%

国内・海外生産合計

台数（単位：千台）

品目群	2022(R4)年度	2023(R5)年度		2024(R6)年度	
	実績	年度実績	前年度比(%)	年度見通し	前年度比(%)
ガソリン機関	9,768	7,130	73.0%	7,467	104.7%
ディーゼル機関	2,180	2,010	92.2%	1,836	91.3%
ガス機関	111	107	96.6%	108	100.8%
合計	12,059	9,248	76.7%	9,411	101.8%

海外生産比率

品目群	2022(R4)年度	2023(R5)年度		2024(R6)年度	
	実績	年度実績	前年度比(ﾎﾟｲﾝﾄ)	年度見通し	前年度比(ﾎﾟｲﾝﾄ)
ガソリン機関	82.6%	81.9%	−0.7	79.6%	−2.3
ディーゼル機関	20.6%	20.7%	+0.1	22.3%	+1.6
ガス機関	2.4%	3.2%	+0.8	1.4%	−1.8
合計	70.6%	67.7%	−2.9	67.5%	−0.2

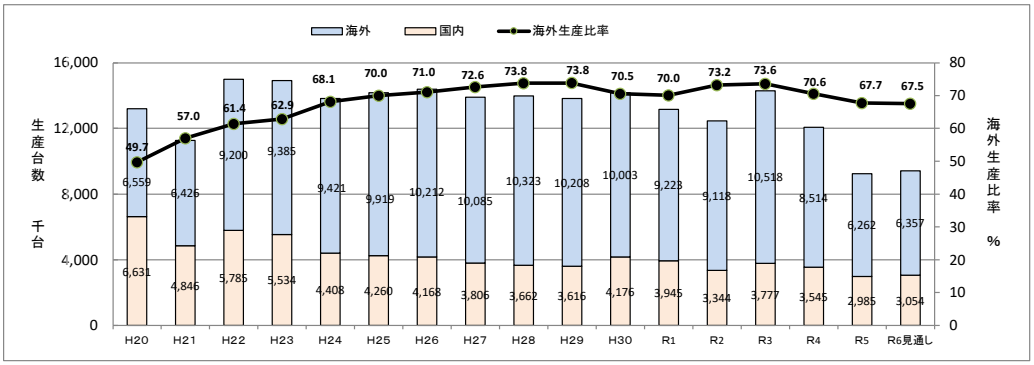
注記）表中の台数は百の桁を四捨五入して千台単位で、金額は10万円の桁を四捨五入して百万円単位で表示しています。
海外生産台数との重複を避けるため、国内生産台数にはKD生産台数が含まれていません。

国内生産台数と海外生産台数の推移〔H20～R6(2024)年度〕【単体エンジン】 中間見通し

1. ガソリン、ディーゼル、ガス　合計

R6.10.1

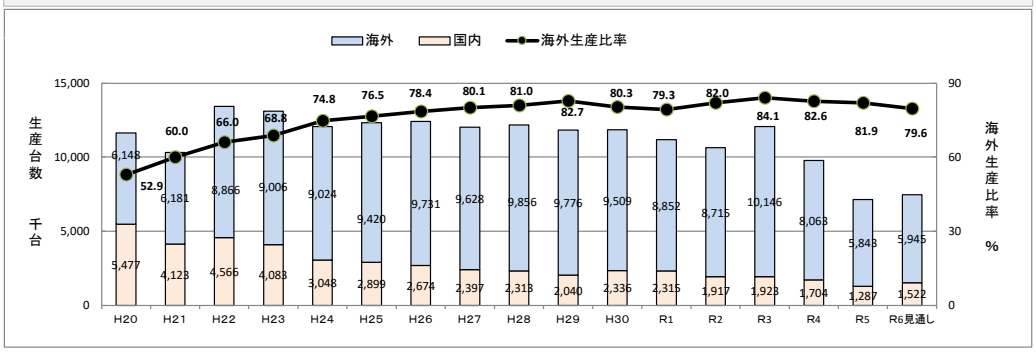
令和5（2023）年度は、ガソリンの海外生産台数の前年比大幅減により、合計生産台数は2年連続減少し、海外生産台数の統計を開始した1999年以来初めて10,000千台を割り込んだ。令和6年(2024)年度はガソリンの増加により3年ぶりに増加の見通し。



合計	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6見通し	
国内	6,631	4,846	5,785	5,534	4,408	4,260	4,168	3,806	3,662	3,616	4,176	3,945	3,344	3,777	3,545	2,985	3,054	(千台)
海外	6,559	6,426	9,200	9,385	9,421	9,919	10,212	10,085	10,323	10,208	10,003	9,223	9,118	10,518	8,514	6,262	6,357	(千台)
合計	13,190	11,272	14,985	14,919	13,829	14,179	14,380	13,891	13,985	13,824	14,179	13,168	12,462	14,296	12,059	9,247	9,411	(千台)
海外生産比率	49.7	57.0	61.4	62.9	68.1	70.0	71.0	72.6	73.8	73.8	70.5	70.0	73.2	73.6	70.6	67.7	67.5	(%)

2. ガソリンエンジン

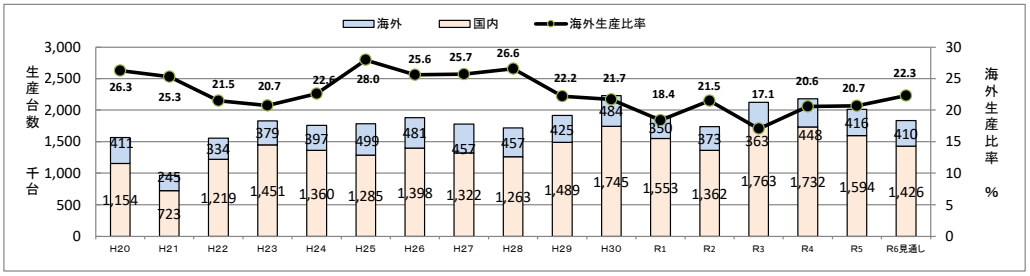
令和5（2023）年度は、特に海外の大幅減少により、合計生産台数は海外生産台数の統計を開始して以来初めて8,000千台を割り込んだ。令和6(2024)年度は、国内生産、海外生産共に増加し、3年ぶりに増加する見通し。



ガソリン	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6見通し	
国内	5,477	4,123	4,566	4,083	3,048	2,899	2,674	2,397	2,313	2,040	2,336	2,315	1,917	1,923	1,704	1,287	1,522	(千台)
海外	6,148	6,181	8,866	9,006	9,024	9,420	9,731	9,628	9,856	9,776	9,509	8,852	8,715	10,146	8,063	5,843	5,945	(千台)
合計	11,625	10,304	13,432	13,089	12,072	12,319	12,405	12,025	12,169	11,816	11,845	11,167	10,632	12,069	9,768	7,130	7,467	(千台)
海外生産比率	52.9	60.0	66.0	68.8	74.8	76.5	78.4	80.1	81.0	82.7	80.3	79.3	82.0	84.1	82.6	81.9	79.6	(%)

3. ディーゼルエンジン

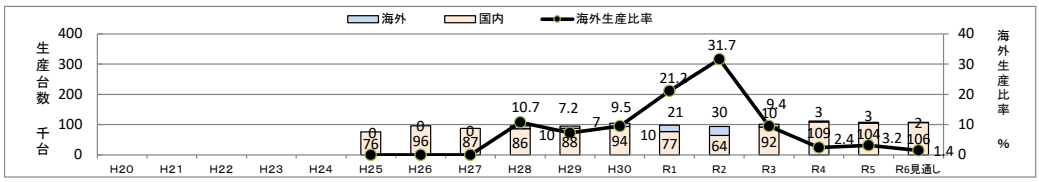
令和5（2023）年度は、国内生産の減少分を海外生産で補いきれず、合計生産台数は2年ぶりに減少した。令和6（2024)年度も減少し、4年ぶりに2,000千台を割り込む見通し。



ディーゼル	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6見通し	
国内	1,154	723	1,219	1,451	1,360	1,285	1,398	1,322	1,263	1,489	1,745	1,553	1,362	1,763	1,732	1,594	1,426	(千台)
海外	411	245	334	379	397	499	481	457	457	425	484	350	373	363	448	416	410	(千台)
合計	1,565	968	1,553	1,830	1,757	1,784	1,879	1,779	1,720	1,914	2,230	1,903	1,736	2,125	2,180	2,010	1,836	(千台)
海外生産比率	26.3	25.3	21.5	20.7	22.6	28.0	25.6	25.7	26.6	22.2	21.7	18.4	21.5	17.1	20.6	20.7	22.3	(%)

4. ガスエンジン

H25年度から統計を取っている。令和6（2024）年度は国内生産が増加し、合計生産台数は2年ぶりに増加の見通し。



ガス	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6見通し	
国内						76	96	87	86	88	94	77	64	92	109	104	106	(千台)
海外						0	0	0	10	7	10	21	30	10	3	3	2	(千台)
合計						76	96	87	96	95	104	98	94	101	111	107	108	(千台)
海外生産比率						0	0	0	10.7	7.2	9.5	21.2	31.7	9.4	2.4	3.2	1.4	(%)